日本キリスト教団 東金教会〔１２〕

2020年3月22日 復活前第３主日礼拝

年度目標 《教会の民として生きる》

聖句 良いし知らせをエルサレムに伝える者よ。声をあげよ、恐れるな イザヤ書４０章９節

【礼拝式次第】

司式	井上
奏楽	中村
受付	王
案内	延川
名札係	森部
礼拝感謝祈祷	岡田
〃 〃	藤

前奏	中	村
讃美歌	7	一同
使徒信条	566	〃
交読文	11	司・会衆
主の祈り	564	一同
聖書朗読	井	上
ヨハネ福音書１２:１～８		
祈祷	井	上
新聖歌	438	一同
み言葉の伝え	朴	
〈油注がれた主〉		
讃美歌	393	一同
献金		
礼拝感謝	岡	部
〃 〃	藤	田
報告	井	上
頌栄	541	一同
祝祷(派遣)	朴	
後奏	新聖歌58	聖歌隊

【集会案内】

聖書研究祈祷会 ３月２５日(水)19:30～
早天祈祷会 月～金7時(除祭日)メーヤー館
臨時長老会 本日礼拝後
聖歌練習 本日礼拝後
ＣＳ教師会＆説教準備会 「聖歌練習」後
聖書輪読会 ３月２９日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷会 ３月２９日(日)10:25-10:30

【報告】

☆本日の礼拝は朴 牧師です。東金教会での最後の講壇奉仕となります。
☆次週礼拝は梅田 先生のご奉仕です。ご加祷下さい。
☆次週３月２９日礼拝後朴 先生送別会が持たれます。当教会でのお働きに感謝すると共に、新しい任地での一層のご活躍を祈念したく願っております。皆さまご出席下さい。

【定期長老会報告】続き

日時…2020.3.8 場所…銀杏ルーム
出席…中村牧師 朴牧師 藤田 (書記)
森川 井上 武田 土屋
議事…
②協議事項 定期総会資料提出日を4/16日 4/26日とする件
③承認事項 朴牧師プレゼントの件(聖書協会共同訳聖書及び聖書カバー贈呈を決定)
④中村牧師辞職申出(2021年3月31日)及び牧師館整備の件

【分区・支区・教区報告】

○支区常任委員会 3/30 17:30 於・西千葉

【東金教会学園理事・評議員会】

日時…３月２３日(月)１６：００
場所…２Fひつじ組教室

【３月22日～３月28日誕生者】

○3/22戸波 姉 ○3/23林 姉
○3/25猪野 姉 ○3/26梅田 姉
○3/27澤本 姉
※おめでとうございます。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

【先週集会状況】

集会名	男	女	計
主日礼拝(3/15)	14	28	42
聖研祈祷会(3/18)	3	4	7
聖書輪読会(3/15)	2	3	5
教会学校(3/15)	7	10	17

早天祈祷会			
日	男	女	計
3/16	1	1	2
3/17	2	1	3
3/18	1	1	2
3/19	1	1	2
3/20			

主日礼拝献金(３/１５)……５０,１１４円
教会学校献金(３/１５)……１０,８６０円

【今日のメッセージ】

題 〈油注がれた主〉
聖書 ヨハネ福音書１２:１～８
１・家は香でいっぱいになった

２・いつもと一回だけのこと

３・愛の浪費

【次週(３月２９日)礼拝式案内】

み言葉の伝え〈ラザロ、出て来なさい〉
聖書 ヨハネ福音書11章28～45節
交読文 １２
讃美歌 ５５番 ２４９番
新聖歌 ３４０番

【次週(３月２９日)礼拝式当番者】

御言葉の伝え…	梅田
司式者…	岡村
奏楽者…	中里
受付者…	三枝
案内者…	井上
名札当番…	安延
礼拝感謝祈祷…	藤田
〃 〃 …	戸波
ｃｓお話し…	朴
会堂清掃者…	幼稚園教諭
〃 〃 …	
花係…	中村
看板書き…	澤本

【聖書から】

「イエスが神殿の境内を出て行かれるとき、弟子の一人がいった。『先生、ご覧下さい。なんとすばらしい石、なんとすばらしい建物でしょう』」
マルコによる福音書十三章一～二節

主が十字架のご受難に向おうとするとき、弟子の目に止まったのは神殿の壮麗さ、その豪華さ、その永遠と思える堅固さであったという。主イエスのこの地上を見る目と弟子たちの見る目とは何とちがうことだろうか。そして、この、主イエスの真理を射る目と、弟子たちのこの世に引かれる目の違いは、取りも直さず主イエスの見る目と私達の見る目との違いである。有り体に言う。私達の見る目はこの世の諸物である、ということである。永遠普遍の神、しかもこの神は、生き、私たちとかかわりを持つことを望みたもう神でありたもうにも拘らず－そして私たちはこの神を信じ、この神にお従いして行くと告白しながら－その実この世の諸物に心引かれ、この世の諸々のものを手に入れることに飽くなき魅力を感じている者なのである。このような神と人の究極の違いを主イエスと弟子たちの対話に私達は見る。主はここで言われるのである。「あなたの目に永遠に見えるこの壮麗な建物、永遠に残るかと思えるこの建物も永遠ではない。神を他にして永遠なるものは何一つないのだ」と。そうなのである。神以外の被造物は凡て有限なものにすぎない。その造られたものがたとえ何千年、何万年を経て残り続けたとしても、それは永遠なものではない。もしそれが永遠を主張するならそれはニセモノであり、偽善のものである。神を信じるとは永遠の実在者なる神を信じるということである。心をニセモノに引かれながらも「それでもなおわたしは永遠なる御方、神を信じます」と告白することが私たちのできる究極の信仰告白ではないか。試みに私たちはソッとで良い、誰も聴いていない所でで良い。そのところで「私は永遠なるあなたを信じます」と言うことができるなら、あなたには信仰がある。繰り返すが世の諸力に敗北し、世の諸々に引かれようともそれでも「私はあなたを信じます」と言うことができるならあなたには信仰がある。

【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。